

玉造

'94
広報

1月号
No. 402



迎春

57-32 (町消防団出初式での放水)

生活に活気みなぎる町づくりを



玉造町長 坂本 常 藏

新 年



町民の皆さま、明けましておめでとうございます。一九九四年の新しい年をご家族お揃いでお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。本年もよりしくお願い申し上げます。

町の歴史的な不作に加え、ガット・ウルグアイラウンドでの市場開放によるコメの部分自由化受け入れが決まるなど、農家にとり誠に厳しい年でありました。

こうして昨年を振り返ってみますれば、本町におきましては厳しい環境でありましたが、町民の皆さまのご理解とご協力、さらには議員各位のご支援により、町政に關しましては、ほぼ順調に推進できました。ここに厚く感謝申し上げます。

一昨年の四月にオープンした霞ヶ浦ふれあいランドも、昨年入館者が三十万人に達しました。今や町の観光の中心的シンボルとして欠かせない施設となりました。さらに県道土浦大洋線の国道三五四号への昇格、町民一万四千人余の健康管理と健康増進の拠点となる保健相談センターの完成、

「玉造いちご」の県銘柄産地指定など、うれしい出来事もございました。

私ごとで恐縮に存じますが、昨年十一月に地方自治功労により勲二等瑞寶章叙勲という身にあらざる栄誉に浴することになりましたが、これもひとえに皆さまからのご支援ご便たつの賜であり、この栄光とご好意を肝に銘じて、ことしも真摯な気持ちで町の発展に尽くす決意でございます。

ことしを展望するとき、かつてない厳しい社会情勢下でのスタートとなりますが、気を引き締めて、目前に迫った二十一世紀への飛躍のステップとなるよう皆さまからの御知を拝借しながら、全力を傾けてまいります。

その際、指針となるのは「第三次玉造町振興計画」であり、その目標は「豊かな町民生活の実現」であります。根幹には、人口の定住化・経済の活性化を図るねらいがありますが、自然の恵みを実感しながら、

賀 護

公平円満な議会運営に努力



玉造町議会議長 平間 豊 蔵

明けましておめでとうございます。平成六年の輝かしい新春をお迎えのことと、心からお喜び申し上げます。

不肖私、一月十七日の第一回玉造町議会臨時会におきまして、議員各位の絶大な支援をいただき、第十六代玉造町議会議長に選ばれ誠に身に余る光栄であり、身の引きしまる思いであります。改めて議長の仕事が極めて重大であることを痛感いたしております。

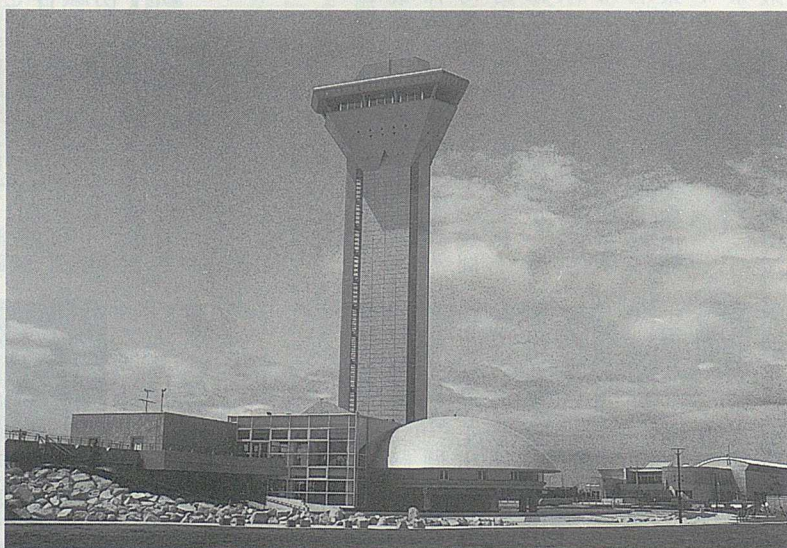
申し上げますまでもなく、議会は、団体意思と機関意思の決定のための機能と、更には住民に代わる執行機関に対する監視・監督的機能を付与されております。

これらを踏まえて、一段と議会の機能の高揚に努めるとともに、公平かつ円満な議会運営が行われますよう、誠心誠意努力する所存であります。

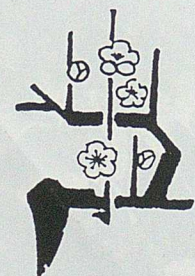
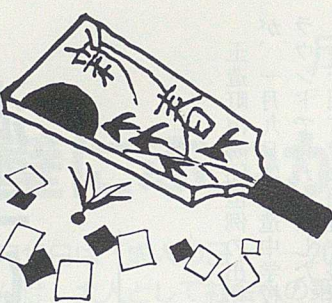
また、執行機関である町当局と議会の権限をお互いに尊重し、並列対等の立場から協力し、一万四千町民の福祉向

上と、活力ある豊かな明るい町づくりの実現に全力投球してまいりますので、町民の皆さまの一層のご支援ご協力を心からお願い申し上げます。

最後になりましたが、町民皆さまの今後におけるご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。新年のごあいさついたします。



昨年で30万人の入館者が訪れた、霞ヶ浦ふれあいランドの虹の塔



湖上に向けて初放水

町消防団出初式

玉造町消防団恒例の出初式が、一月九日に玉造中学校グラウンドで行われました。各分団ごとに団員が整然と参列するなか、坂本常蔵町長は「わが玉造町消防団は、町の中核としてきわめて重要な

位置を占めており、皆さんの一挙一動が町の発展につながっている。本日五百七十五名の団員のすがすがしい姿を見ると心強く感じるものがある。つねに団長を中心に訓練第一主義でことしも頑張る

ほしい」とあいさつ。小貫実団長は「われわれの使命は地域住民の生命・財産を守ることにあり、昨年は設備・装備の両面で充実がはかれた。ことしも犠牲的精神を忘れず災害のない安全な町をめざして努力してほしい」と団員に訓示を行いました。

新年初顔合せ会でことしもスタート

ことしも新春恒例の「平成六年新年初顔合せ会」が、一月七日に町中央公民館で開かれ、町内の役職者二百人が出席しました。発起人を代表してあいさつに立った坂本常蔵町長は「常日頃から皆さま方には役職者として、町政発展の為に力添えをいただいております。昨年は内外ともに激動の年で景気の先行きも不透明でとりわけ冷夏による米の不作は農家の皆さんにと



出席された皆さん

っては打撃となる厳しい年でありました。今はこうした低迷をはねのける輝かしい年となるよう頑張っていきたい」とあいさつしました。

(上) 分団長を先頭に点検を行う坂本町長
(左) 式に式席した民間協力者



員については、不動の姿勢の時指がはなれず昨年よりもよくできたと思う。さらに基礎訓練を徹底させて一層の精進訓示をする小貫団長

をお願いしたい」と講評。

最後に、昨年度の消防ポンプ操法大会出場チームと、火災時の発見や通報などの民間協力者の表彰があり、式終了後には浜地内の護岸堤で一斉放水が行われました。

なお、表彰された方々は次の皆さんです。(敬称略)

- ◎県消防ポンプ操法大会出場チーム
- 第二分団第三部(宿)
- 第二分団第五部(小座山)

- ◎民間協力者
- 石神 諒(諸井)、風間吉夫(上山)、関口久雄(上山)、蜷川経廣(上山)、仁平 光(上山)、菅谷 宏(上山)、関口一男(上山)、出沼幸子(西蓮寺)、狩谷康夫(羽生)、代々城信也(横町)、岡野信子(横町)、平間幸子(横町)、小沼晋一(羽生)、羽生和幸(羽生)、高野 貞(羽生)、高野由美子(羽生)、郡司則子(羽生)、小澤せつ(羽生)

成人おめでとう

壁にぶつかったときがチャンス

1月15日は「成人の日」——20歳になった皆さんは、大人として社会への第一歩を踏み出す大切な日です。

その門出を祝って、21歳のときに史上最年少の名人となった棋士・谷川浩司王将から、メッセージをいただきました。



新成人に贈る言葉

王将 谷川 浩司

私が将棋と巡り合ったのは、五歳のときでした。五つ上の兄との兄弟げんかがすさまじくて、父が将棋でもやらせれば少しは仲良くなるだろうと、将棋盤を与えてくれたのがきっかけでした。けれども、勝負をめぐってけんかは余計ひどくなり、父のもくろみは見事にはずれてしまいました。しかし、将棋に魅せられた私は、プロ棋士の道を歩むことになるのです。

努力なしの近道はない

二十歳でA級八段をとり、翠年には、名人位につきました。迷いも挫折

負けてもともとという開き直りに近い姿勢で、対局に臨むようなところもあったのですが、今度は挑戦者から迫られる立場です。そのうえ、名人にふさわしい成績を残さなくてはいいけません。

そのプレッシャーと焦りで、ここぞという大事な一番に勝てなくなってしまうのです。二年前に亡くなった大先輩の大山康晴十五世名人に、

プロはいざというとき実力を発揮する

アマチュアの棋士から、「どうしたら、将棋に強くなれますか?」

という質問をよく受けます。しかし、その言葉を裏返せば、いかに楽をして強くなれるかという気持ちがあるような気がしてなりません。将棋に限らず、どんな世界にも「努力なしの近道はない」と思います。

これから、さまざまな試行錯誤を繰り返しながら、社会人として歩まれる皆さん、自分の好きな道を職業として選び、それに邁進できるのは、とても幸せなことだと思います。けれど、プロフェッショナルならば、いざというときに実力を発揮できなければ失格です。そのためには、ふだんからの地道な努力以外に近道はないということ、肝に銘じてほしいと思います。(談)

坂本町長の勲二等瑞寶章受章を祝う

＝盛大に叙勲祝賀会＝

昨年の11月3日に「勲二等瑞寶章」を受章した坂本常蔵町長をたたえ、『叙勲祝賀会』が12月19日に町海洋センターで盛大に行われました。

小沼昭男町助役・笹目孟町議会議長・加瀬進町農業委員会会長の3人の代表発起人をはじめ9人の発起人により開催され、大勢の町民が坂本町長の受章を祝いました。

玉造町長 坂本常蔵氏叙勲祝賀



謝辞を述べる坂本常蔵町長

叙勲を祝う出席者

舟津のおはやし

叙勲祝賀会は、井野場弘町区長会長の開会のことばで始まり、主催者を代表して小沼昭男町助役が「今回の受章は町長ご本人並びに坂本家の榮譽のみならず、玉造町の栄誉であり誠に同慶の至りに思います。かつて全国町村会長の時地方自治確立の為に大いに手腕を発揮されましたがその豊かな経験と行動力が今後ますます必要とされるものと存じます。玉造町発展の為に今後ともさらにご尽力賜わ

りますようお願い申し上げます」とあいさつ。続いて坂本町長に記念品と花束が贈呈されました。多くの来賓者のなかから祝辞を述べたのは、笹目孟町議会議長・橋本昌県知事・額賀福志郎衆議院議員・横田修平県議会議員・香取衛県議会議員・成毛平昌（なるけへいすけ）県町村会長・今泉利拓郡町村会長・高橋三左尾郡議長会長・伊藤光雄前小川町長の九人。祝辞にこたえて、前玉造町

助役の竿台光雄氏が後援会を代表して謝辞を述べ、最後に坂本常蔵町長が「今日は私の勲二等瑞寶章叙勲を記念して、かくも盛大な祝賀会を開催していただき、誠に感激のきわみでございます。今回の受章はこれもひとえに本日ご臨席の皆さまはじめ町民各位のご支援ご便たの賜と存じ、謹んで厚く御礼申し上げます。この栄光と皆さまからのご好意を肝に銘じ、なお一層町発展に尽くす決意でございます」



小沼昭男町助役 井野場弘町区長会長

荒井千代さんが文部大臣表彰 橋本孝さんが文部大臣表彰

～社会教育功労と地域文化功労で～

元玉造町連合婦人会長の荒井千代さん（舟津）と、本間流玉造詩歌吟詠クラブ会長の橋本孝さん（柄貝）のお二人が、平成五年度の文部大臣表彰を受賞しました。

荒井さんは社会教育功労者として、一方橋本さんは地域文化功労者としてそれぞれ文部大臣表彰を受けたものです。社会教育功労者表彰の荒井さんは、昭和五十二年から十六年間玉造町連合婦人会長を、昭和六十二年から六年間行方郡地域婦人連絡会長と茨城県地域婦人団体連絡会常任理事（事業委員長）をそれぞれ歴任され、婦人会活動にご活躍

され、その功績が認められて昨年十一月二十六日に東京の東條会館で文部大臣表彰を受けました。荒井さんは「このたびの受賞に値するようないとは何一つとしてしておりません。社会の皆さんに支えられて小さな道を歩んで、ここまで来ただけです。ほんとうに恥しい次第です。」と話しています。

地域文化功労者表彰の橋本さんは、本間流玉造詩歌吟詠クラブ会長として三十五年の長きにわたり後進の育成と指導に努力されています。現在県の吟詠剣詩舞総連盟名誉理事長として県内の吟道発展に

も尽力されています。昨年の九月二十六日には「橋本孝先生吟道五十五年」を記念して、玉造町中央公民館で先生の指導を受けた会員が大勢参加し吟詠剣詩舞道大会が開かれました。こうした吟詠剣詩舞活動への功績により十一月五日に東京如水会館で文部大臣表彰を受けました。橋本さんは「節目を期して心を新たに全力を吟道の普及発展に尽す覚悟です。」と話しています。



(上) 荒井 千代さん
(下) 橋本 孝さん



横田修平県議会議員



額賀福志郎衆議院議員



橋本昌県知事



笹目孟町議会議長

とお礼を述べ、鏡開きに入りました。笹目芳徳なめがた農協専務理事の乾杯で祝宴となり、その間、舟津区の皆さんによる浜町ばやしのアトラクションが祝賀会を盛りあげ、最後に小貫貴町消防団団長の万歳三唱で幕を止めました。



伊藤光雄前小川町長



高橋三左尾郡議長会長



今泉利拓郡町村会長



成毛平昌県町村会長



香取衛県議会議員

福田睦男医師が講演

～子どもの肥満対策を～

土浦協同病院副院長で小児科医師として有名な福田睦男先生による「子どもの肥満と成人病」と題する講演が、昨年12月17日に町保健相談センターでありました。

講演会には、地域医療を支える会委員や食生活改善推進員・母子推進員など大勢が出席し、福田先生の話に熱心に耳を傾けていました。

「昔の子どものやせは栄養不足によるもので、ふとった子どもが健康であった。ところが今の子どもの肥満は成人病の前ぶれか、すでに成人病が発病している場合もある。肥満度が30%を超えている子どもは注意する必要がある…」と話され、小児期の肥満に親がもっと関心を持つように強調されました。



子どもの肥満について講演する福田医師

○%：二万七千六百三十円
(町民ゴルフ大会参加者一同から町スポーツ少年団へ)
○%：五十万円(玉造ゴルフ倶楽部から町体育協会へ)
○%：三千三百八十四円(塚越松江さんから一円玉募金)
○%：六千六百四十三円(玉造幼稚園から一円玉募金)
○%：田辺位男さんから乾燥機つき全自動洗濯機(町福祉センターへ)
○%：四千三百七十九円(現原幼稚園から一円玉募金)
○%：一万五千円(水戸ヤクルト販売株式会社石岡店から)
○%：七千六百二円(手賀幼

稚園から一円玉募金)
○%：二千九百六十七円(玉造幼稚園から)
○%：一千六百五十八円(羽生幼稚園から一円玉募金)
○%：百万円(飯田徳夫さんから)



玉造ゴルフ倶楽部から町体育協会へ五十万円の寄付が

ほたる灯が七宝焼きの体験学習



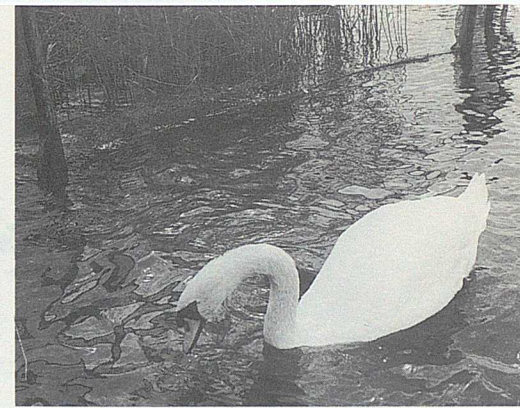
手話学習や独居老人との文通を通して地域奉仕活動が続けているボランティア・サークルの「ほたる灯」(代表清水春江さん)では、恒例になっている、耳や話をするのが不自由な方々との交流会を開き、積極的に創作活動をして

います。
今回は、鉾田町のボランティア・グループとの合同で行われ、地域間の交流もできました。親子の参加もあって、真剣なまなざしで細かい作業を終え、きれいなブローチやペンダントが焼きあがると歓声があがっていました。
ほたる灯では、公民館まつりへも参加し、手話の普及と

ボランティアへの参加を呼びかけます。
手話学習会は毎月第二・第四火曜午後七時三十分から玉造町中央公民館で行われています。お問い合わせは、代表清水春江さん(☎五五一八七九)へ。

めざすぞ「白鳥」の住むやとを

根古屋区で



(上) 最初にやってきた一羽
(93年11月12日撮影)
(中) 白鳥のさとづくりをする
有志のみなさん
(下) 白鳥の模型を4つ設置

いま根古屋区(羽生春芳区長)では、地元あげて白鳥の住むやとを目ざそうと積極的に取り組んでいます。
「霞ヶ浦に何か所ぐらい白鳥が住むところがあってもいいと思うし、そういう景観が生まれれば町の観光にもなるだろうし、心がなごむことになる…」と、区長の羽生さんは白鳥の住むやとづくりに大きな期待を寄せています。
ことのきっかけは、昨年の十一月三日。町民運動会の日午後四時四十分頃一羽の白鳥が湖畔に舞いおりた。十二月四日には別のつがいも来た。ところが縄張り争いによるも

のか、つがいは追い払われてしまった。それでも一羽の白鳥は体をすり寄せるまでなついていた。ところが残念なことに正月早々には、この一羽も姿を見せなくなった。
区長さんの話では、十年ほど前にも湖畔に二十羽程度やってきましたという。その時には子どもたちの中には石を投げた者がいたり、飛びたつところをカメラに撮ろうと大人が石を投げたり。さらに悪いのは、せっかく生んだ卵をもち去った者がいて、それ以来白鳥は来なくなりました。
その時の反省のもとに、今回は地元の団体の有志の皆さんが

んが白鳥のさとづくりをかってでた。その近くに投函箱を設置したところ、正月に地元へ帰ってきた人のなかには、白鳥の住むやとづくりに大きな期待をかけている声があり、「根古屋には玉清井があり、その下の湖畔に白鳥が来れば遠く筑波山を眺めれば素晴らしい景観があらわれることになりそうです」と区長さん。
地元ばかりでなく、玉造町への白鳥誘致を実現するためにも、多くの皆さんに関心を

木目込人形で
二人が
講師免状を取得
公民館教室の木目込人形受講生齊藤武子さんと飯田智子(旧姓久米)さんの二人がこのほど講師免状を取得し、その免状授与式が成田フジホテルで行われ佐野教授会会長から免状が手わたされました。木目込人形受講生では、これで三人の方の講師誕生となりました。



免状を受ける飯田さん

免状を受ける齊藤さん

食生活



レンコンは「蓮根」と書きますが、正確には蓮の地下茎のこと。「蓮」は、花が散ったあとにできる花托が蜂の巣に似ているところから、「蜂巣」と呼ばれたのが、いつのまにか「はす」になったのだから。「蓮根」というのも日本での造語だそうです。食用としてのレンコンは、腸の調子を整える食物繊維やタンパク質の消化を助ける物質ムン、

血圧の予防に必要なビタミンC、カリウムなどが豊富であるなど、いろいろと優れた特徴を備えているそうです。
おせちによく登場するのは、酢の物、煮物というところですが、若い人には揚げ物にしたほうが喜ばれるようです。ひき肉を間にはさんだり、穴に詰めたりして揚げるとポリウムがでますし、すりおろしたレンコンに小麦粉と卵を混ぜて落とし揚げにしたものはビールつまみにピッタリです。

文芸

短歌

音もなく時雨のすきて雲間より透る日差しに濡れ葉光るも
笹目 久子
子も孫ももたず齢を重ねつつ
人の治療に今日も打ち込む
郡司 春枝
早日に心鎮めて写経する墨の
香りの部屋に満ちたり
久米 妙子
初えくば日毎増し行くひい孫
のしぐさ見つめて飽かぬひと
時 大和田まさる
植え込みし葉はたんの白紫に
今朝の寒さを誰れに語らん
島田 敏子
バブル弾け町に三度の冬くる
もスーパ一の建つ噂消えざり
小沼 正藏

俳句教室

師と同じ丹前樂し旅の宴
小島 てる代
ねんねこの温み伝えて子の寝
息 遠藤 輝子
沖よりの獵銃の音波日射す
武田 淳子
信号灯写す連田の冬ざるる
小谷 草洞
一輪づつ枯菊焚くや惜しみつ
つ 鈴木 和代
八十の年重ね来し柚子湯かな
松本 霜石

言葉の履歴書

おめでとう

「新年おめでとう」や「お誕生日おめでとう」などの「おめでとう」は、形容詞「めでたい」の連用形「めでたく」が変化した言葉。正月や祝い事があるときのあいさつに使われてきました。「お目出とう」や「お芽出とう」はあて字です。「めでたい」は、好み愛する意の動詞「めぐる」に、はなはだしい意の形容詞「いたし」のついた「めでいたし」からきたもの。喜ばしい状態のときに、接頭語「お」をつけて「おめでたい」というようになりまし



一休禪師の作と伝えられる歌に、「門松は 冥途の旅の湖の道大夕焼の村となる
飯島 伸子
冬枯れをいつもの刻の郵便夫
藤本 峰
熱燭を屋台の主も隅で酌む
川島 草人
兼題「除夜・鐘・枯葉」
掃いた後から追い打ちかける
枯葉恨めし愚痴が出る 養一
不況冷害よいことなしの 愚痴にきこえる除夜の鐘 幾代

俚謡教室

渡る雁夕空仰ぎや 鐘がなり
ます観音寺
風の遊びでからからくるり
枯葉舞つて吹き溜り 久子
白く吐く息ジョキング帰り
枯葉舞い散る霜の道いなほ
花は枯れても気骨は枯れぬ
とった杵づか知恵もある
草女

落葉かぶった師走の庭には
ぐれつつしの狂い咲きせい子
友の土産の葉牡丹添えた 鉢
の寄せ植初春を待つ 才依
燃える紅葉のあの日が恋し
今は裸木泣く吹雪 竹堂
人の煩惱音色に秘めて 除夜
に消えてく百八つ 美有

歳時記

たこ揚げ

男の子はたこ揚げ、女の子は羽根つき……お正月の楽しい遊びですね。
ところが、近ごろのお正月は、たこ揚げや羽根つきをする子どもが少なくなりました。たこも羽子板も、最近は装飾品として飾られることが多いようです。

お正月にたこ揚げをする習慣は、江戸時代から始まったといわれています。特にお正月の戴入り（十六日前後）に



はらりはらはら落ちてく枯葉
残る木の実に冬間近 栄子
澄んだ夜空に幸せ一つ 消え
てはかない流れ星 藤娘
筑波おろしが湖岸に寄せて
枯れた真珠は棒千切れ 育子
言葉短かく紅葉を添えて 燃
ゆる思いを書く便り 翠峰

枯葉ころころ日暮れの露地に
風と帰った靴の音 とくじ
名残り惜しそに夕陽が沈みや
月が夜の町見て巡る 夢情
肌を刺すよな木枯し吹いて
初冬の寒さを募らせる 昭千
冬の狭庭を精一杯に 燃やし
つくして散る紅葉 和代

女船頭の情の傘を 借りて枯
葉を踏む日暮れ 琴子
枯葉舞い散る出湯の宿の 灯
り淋しい一人旅 咲子
枯葉はらはらまるまる坊主
春の出番をじつと待つし女
粋な木枯し雲吹き払い 富士
と筑波の仲をとる せつ子

引いた人波紅葉の里も 今じ
やひっそり冬ごもり きよ女
枯葉巻き揚げ北風小僧 可愛
い晴着の裾乱す 茶水
枯葉ふとんに霜夜を耐えて
夢も寒から庭の石 正花
年賀葉書を書く年の瀬に 戦
友の計報がまた一人 茂伸
米と政治と長びく不況 早く
ききたい除夜の鐘 釣月
注連を飾って掃除も済んで
鐘を待つ間の歌合戦 正人
枯れた小枝の水りの花を 賞
で眺めつ湯治宿 喜代子
落葉焚火をかこんだ頃の ぬ
くみなつかし里の家 房子
不況不作の鐘の音聞けば 大
が豊作招く年 勇人
除夜の鐘など炬燵で聴いて
初春へ一步の明けを待つ

玉子酒

かに着る 女の羽織 玉
子酒
冷え込みの厳しい夜、寒気が
がするといってありあわせの
女物の羽織を羽織って、玉子
酒をすすっている姿を句にし
たのでしょうか。
与謝蕉村にも、玉子酒の句
があります。
いざ一杯 まだきににゆる
玉子酒

昔から風邪に効くといわれ
ている玉子酒は、冬の季語で
す。最近では、玉子酒という言
葉は聞いたことがあるけれどど
うやって作るのか分からな
いという方も多いようです。
作り方はいろいろあるよう
です。江戸時代の『本朝食膳
』（一六九七年）には、こう
じを使うとあります。また『
料理物語』（一六四三年）に
は、玉子をときながら冷酒を
加え、塩味をつけて燗をする
とあります。

最近の作り方は、酒に砂
糖を加え、よく煮立たせ、
玉子を割り入れてかき混ぜ
るといふものがあります。
また、玉子と砂糖をかき混
ぜ、熱燗の酒を注ぐやり方
もあります。実にさまざま
な作り方があつたのです。
自分流でいいのかもしれない
せん。

玉子酒と同じように、風
邪のときに飲むといいとい
われているものに、しょう
が酒やしょうが湯などもあ
ります。
風邪を引くのが心配な
季節ですが、冬は成人病
の一つである脳卒中が多
い季節でもあります。二
月一日～七日は、「成人病
予防週間」です。これを
機会に、成人病について
正しい知識をもち、予防
に努めたいものです。



海外体験学習でグアム島へ

青年教室「エシヤレット・パル」

町教育委員会主催による青年教室「エシヤレット・パル」では簡単な日常会話をマスターすることをねらいに英会話を学ぶ受講生を募集しています。全九回の講義のうち八回目には海外体験学習として「グアム島」を計画しています。ぜひご応募ください。

▼期間 三月一日～三月二十九日まで。(三月二十四日(木)～三月二十七日(日)は海外体験学習)

▼時間 午後七時～九時

▼会場 玉造町中央公民館

▼募集人員 在町在勤の十八歳以上三十五歳未満の青年二十名(学生も可)

▼参加費 一千元(教材費等)。七万五千元(海外体験学習参加時の個人負担金)

▼申し込み締切 二月四日(金)

▼申し込み先 ハガキで玉造町教育委員会社会教育係宛(〒311-1355 玉造町甲四〇四) ☎五五〇一〇一。ハガキの裏に、①住所②氏名③電話番号④職業(学校名)⑤海外体験学習参加の有無をお書きください。

小・中学校及び

県立学校での講

師を募集

ただいま、新採教員の先生を指導したり、校外に出張した後の児童生徒の指導に当たったための非常勤講師を募集しています。

また、産休・育児休などで休む先生の代わりに授業をしたり、学級を担任する常勤講師も多数募集しています。特に、今年度末に退職される先生方や過去にご経験のある方の応募をお待ちしています。

詳しくは町教育委員会(☎五五〇一〇一)へどうぞ。



民族歌舞集

いのちの歌

『わらび座』が公演

- ▶とき 2月15日(火)開場午後6時
- ▶ところ 鉾田小学校体育館(座布団持参)
- ▶入場料 大人4000円、小・中高生3000円(前売券は大人3500円、小・中高生2500円)
- ▶チケット取扱い店 松沢書店
- ▶問い合わせ先 わらび座水戸事務所(☎0292-44-6303)

NHK学園専攻科「社会福祉コース」

四月期生募集

放送大学平成六年度

第一期生募集

NHK学園コミュニティ・スクール「社会福祉コース」は、これからの地域社会で活躍が期待されているコミュニケーション・ボランティアの育成を目的として、社会福祉科目および教養科目を学習します。

▼四月期生募集期間 二月一日～四月五日まで

▼入学資格 高等学校卒業以上

▼修了年限 二年(半年を一期として四期まであります)

▼費用 入学金(一万二千元)授業料(四万一千円)

▼問い合わせ・入学案内書請求先 〒116-0101 東京都国立市富士見台二二二六 N

放送大学は、テレビ・ラジオを通じて自宅で学習できる大学(教養学部)です。十八歳以上であればどなたでも入学でき、一科目でも学べます。

▼募集人員 全科履修生七千人、選科・科目履修生一万人

▼出願受付締切 二月十五日

▼募集要項請求 ハガキ又は電話で、放送大学本部(〒261-0801 千葉県美浜区若葉二二二) ☎043-276-5111へ。

文化財を守ろう!



厚生大臣認可
営業約款・Sマーク

Sマーク登録店なら安心です。

理容・美容・クリーニング店のSマークは、安全と衛生、確かな技術をお約束する。信頼のマークです。万一の場合にも、賠償基準に基づいた保障が受けられますから、いつもお客様に安心してご利用いただけます。

- Safety(安全) まかせて安心。
- Sanitation(衛生) 美しく清潔に。
- Standard(標準) 確かな技術。

学生の皆さん 国民年金に加入しよう

事故やけが、病気のときはもちろん、年老いてからの生活保障となる国民年金は、あなたの大切な生涯のパートナーです。



ご利用ください

ろうきんの 教育ローン

▼借りられる人 一年以上県内に住んでいる人、又は一年以上県内の職場で働いている人。

▼借りられる額 最高三百万円、但し労金の会員の方は五百万円まで。

▼使いみち 大学・短大・各種専門学校・高校等の入学費、在学費、その他就学に必要な生活費

▼返済方法 在学中は元金据置、利息のみ支払、卒業後元金返済

▼利率 年五・八%(平成五年十月一日現在)但し在学中は茨城県勤労者育英基金よりお子様一人あたり百万円を限度に年一%の利子補給があり

成人病予防の

講演会

石岡青年会議所主催による「成人病予防」の講演会が開かれます。入場は無料ですが、ぜひお気軽にお越しください。

▼日時 平成六年二月二十四日(木)午後七時～九時

▼場所 石岡市福祉会館(石岡市国府五十七) ☎二二二九四〇

▼演題 「成人病の予防について」

▼講師 石岡脳神経外科病院 院長 小林博雄先生

▼主催 (株)石岡青年会議所厚生委員会

養護老人ホーム 職員(寮父)募集

▼問い合わせ先 角田 ☎五八一九四七か羽成 ☎二六二五二八三へ。

▼職種 寮父(一名)

▼資格 昭和43年4月2日から昭和51年4月1日までに生まれた男子

▼勤務先 養護老人ホーム鹿行潮来荘(行方郡潮来町大字大生一三六九)

▼受付期間 2月15日(火)～2月28日(月)

▼試験日 3月7日(月)

▼試験場 北浦村役場会議室

▼採用予定日 平成六年四月一日

▼問い合わせ先 鹿行地方広域市町村圏事務組合(☎〇三九一三三四一一)か潮来荘(☎〇二九九一六七五五六四〇)へ。

能力開発セミナー

茨城雇用促進センターでは、能力開発セミナーを計画しています。どうぞご利用ください。

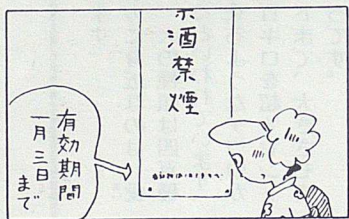
▼コース名及び日程

「会社を伸ばす戦略型管理者」(3/1～3/2)、「見つけよう自分の中の可能性」(3/3～3/4)、「ワープロ四級受験講座」(3/5～3/8)、「新入社員のためのOA講座」(3/9～3/15)、「MS-DOS入門」(3/16～3/22)、その他

▼申込・問い合わせ先 茨城雇用促進センター(〒311-0001 水戸市南町二六二一八 ☎〇二九二二二二一八八)

わが家

西村 宗



海技免状の更 新・失効再交 付講習

▼期日 二月二十三日(水)

▼場所 那珂湊市中央公民館

▼時間 午前九時～正午

▼更新及び旧四級小型引換未了講習、○午後一時～五時：失



今年 は 戌 年



今年 の干支は戌——犬
 は、家畜の中でも
 最も人間と古い付き合いを
 している動物だといわれていま
 す。もともと、野生のオオカ
 ミやジャッカルを飼いならし
 たのが、人間とパートナーを
 組む始まりとなったようです。

犬の臭覚は人間の百倍、そ
 れ以上で、聴覚も人間よりは
 るかに良いといわれています。

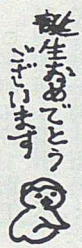
この 特長と習性を生か
 して、犬は人間社
 会にさまざまな「貢献」をし
 ています。盲導
 犬や聴導犬、牧
 羊犬や猟犬、荷
 物を運んだり車
 やソリを引いた
 りする使役犬、
 番犬や軍用犬、
 警察犬や救助犬
 などとして、す
 なかには闘犬、
 やレース用の犬
 など、娯楽用の
 犬もいます。最
 近は、麻薬を探
 知する麻薬犬と
 して活躍してい

る犬もいます。

一般の方に身近なのは、愛
 玩犬です。犬の種類は四百種
 類以上あるといわれています。
 手の平に乗るようなチワワか
 ら、体重百キロを超すセント
 ハーナードまで、大きさも姿
 もいろいろです。

最近 は、都会では屋外
 で犬を飼いにいく
 こともあつて、室内で飼うこ
 とが多くなつてきました。そ
 して、過密な都会での犬の飼
 い方をめぐつて、近隣公害が
 問題になつています。おりや
 さくに閉じ込めることなく、
 人間と行動をとにし、助け
 合つて生きてきた時代からみ
 ると、犬にとつても住みにく
 い世の中となりました。

ところで、正月の遊びにつ
 きものの「犬棒カルタ」——
 あの「犬も歩けば棒に当たる」
 はどういう意味だと思ひます
 か。本来は、「出歩けば災難に
 遭う」ということです。しか
 し最近では、歩き回ればチャ
 ンスに会えるか、と解釈する人
 が多
 いとか……いずれにしても、
 今年はいいいチャンスをつか
 みたいですね。



ところ
 柄貝 関 赤ちゃん
 芹沢 菅谷 小彩
 緑ヶ丘 羽場 綾香
 沖洲 岩崎 正生
 宿根 真奈美
 浜井 関野 幸太郎
 藤井 関野 幸太郎
 芹沢 関野 幸太郎
 上 加 長島 瞭

おみやぎ
 申上げます

ところ
 玉寿荘 本澤 千代
 泉 宮崎 七三
 緑ヶ丘 下西 きみ
 西蓮寺 小庭 信
 玉寿荘 鈴木 正
 西谷 根本 正
 羽生 羽生 正
 柄貝 松本 多
 八木 鎌田 多
 高須 門野 ま

※掲載を望まないときは、届
 出の際か、もしくは役場企画
 商工課（☎五〇一一）へ
 ご連絡ください。



出 産
 （12月受け付け分）

死亡
 （12月受け付け）

長男 岳史（7/29）
 長女 勝美
 三男 一豊
 長男 栄治
 長女 正人
 二男 正生
 長女 浩一
 長男 保護者
 続柄

年齢
 八二
 七三
 八四
 八四
 六三
 一三
 五三
 八六
 九〇
 七七
 八九